

富士登拝修行 代参守のご案内

富士登拝修行は平成十九年に執行され、本年で十二度目の登拝となり、本年も七月三十一日から八月五日の行程で、高尾山麓から富士山頂へ登拝修行を執行致します。例年の如く徒歩修行にあたり代参守りを有縁の皆様方に授与致します。

この代参守は、高尾山御本尊・飯縄大権現様から富士山まで続く祈りの道を修験者によって歩いて運ばれるものです。

道中、各参拝所で、東日本大震災により被災された方々のご安全、被災地の早期復興、国土安穩の祈りを込めながら、富士山頂での法楽においては、申込者の御芳名を読み上げ、諸願の成就を祈念いたします。その後、高尾山麓での成満柴燈大護摩供にて御守を御加持したのち、登拝修行期間中、御宝前にて祈願されている碑伝(木札)と共に授け致します。

古式に則り高尾山より歩いて参拝する、富士詣・霊峰富士登拝修行の代参守、本年一年の、諸縁吉祥・諸願円満の為に、ここにおすすめ致します。

尚、代参守は高所運搬が伴うため、数量に限りがあります。ご了承ください。

授与料

代参守と碑伝合わせて
一体壹千円以上
申し込み

山上・お護摩受付所又は、葉書に、郵便番号・住所・氏名富士山頂にて御芳名の読み上げを致しますので必ずフリガナを明記して下さい。

電話番号を明記して、左記までお申し込み下さい。

締切 七月三十一日(月)

〒一九三二八六八六
八王子市高尾町二二七七
大本山高尾山薬王院内
富士登拝事務局



高尾山の昆虫

モンキアゲハ

モンキアゲハは大型のアゲハチョウで、黒い後翅に明瞭な黄白色の紋が入り一際目立つ存在です。

他の黒系のアゲハは概して細身な印象を受けるため、本種のポリウム感の特筆されると思います。

日本産のチョウの中ではオオゴマダラ、ナガサキアゲハ、オオムラサキ等と並ぶ最大クラスの蝶の一つで、近年は温暖化の影響なのか北上をしているようです。

元々南方系、暖地性の種として知られ、以前は三浦半島辺りでの姿を見かけたものでしたが、大分前から関東に分布を拡げたようでも高尾でも普通に見られるようになりました。

蝶には「蝶道」と呼ばれる蝶の通り道があり、特にアゲハ類が顕著ですが、これはテリトリーなのかフェロモンを道しるべにしているのかは分かりませんが、行動に一定のルートを持つていることは確かであり、モンキアゲハはそれを忠実に実践して見せてくれます。日中緩やかに飛び回り目に付きやすい種ですが、危険を察知すると敏速に飛び去ってしまい、見た目以上に力強い蝶であることを感じさせます。

(撮影：文松島 孝)



第八箇度 相州大山登拝修行のご案内

本年も登山恒例の相州大山登拝修行を左記の通り執行致します。皆様お誘い合わせの上、一人でも多くのご参加を、心よりお待ちしております。

日時 五月十三日(土) 十四日(日) ※一泊二日
集合場所 高尾山麓不動院
参加費 三万円(往復バス代、保険代、宿泊費、その他諸費用含)

行程 一日目 高尾山内にて前行
二日目 大山登拝修行・阿夫利神社
下社にて正式参拝

申込方法 住所・氏名・生年月日・年令・連絡先・緊急連絡先を明記の上

〒一九三二八六八六 八王子市高尾町二二七七
「大本山高尾山薬王院大山登拝事務局」宛に
八ガキでお申込下さい。

申込締切 四月二十八日(金) 必着

※参加申込ハガキが届き次第、請書、行程表、その他詳細をお送り致します。

お問合せ：大本山高尾山薬王院大山登拝事務局

TEL〇四二二六六一二二五(代)

特別精進料理

「そば御膳」のお知らせ

本年も毎年ご好評をいただいております、「そば御膳」を実施しており、ご予約無しでご案内しております。

大部屋にて書家の石橋宏楓さんによる、特別展示「宏楓書画展」とともに、旬の時期の食材を生かした料理を気軽に味わっていただけます。食材に限りがありますので早めの来山をお願い致します。

期間 九月二十二日(金)まで
営業日 平日のみ(団体予約多数の場合は実施しないこともあり
ますことをご了承下さい。)

価格 千八百円

※ただし、四月二十九日(土)～五月七日(日)の大型連休期間につきましては、価格や実施日が変更になりますので事前にお問い合わせ下さい。



そば御膳献立(一例)

- 小鉢 桜豆腐
- 菜皿 おから
- 大豆ウインナー
- ふきのとう佃煮
- 煮物 新ジャガイモと蓮根の蒸し饅頭
- 箱 たけのこ若芽
- 田舎蕎麦 桜蕎麦
- よもぎ麩
- 菟 とうろ汁
- 揚物 季節の山菜
- 飯 雑穀ごはん
- 香 酢生姜 芽連根

特別精進料理「そば御膳」 1,800円
(11:00より受付開始)

※料理の内容は季節や仕入れにより変わります。
※写真は昨年の料理のものです。